

池 建 第 6 5 3 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

岐阜県揖斐郡池田町長 岡崎和夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

このことについては、別紙のとおり提出します。

記

- ①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など（様式①）
- ②地域の現状と抱える課題（様式②）と目指すべき将来像（様式③）
- ③道路施策の重点事項（様式④）

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

岐阜県池田町

道路特定財源の一般財源化については、自動車交通への依存度が高い地方の道路整備の必要性を踏まえ、地方財政に影響のないよう措置を要望します。

地域の実情がわかる地元自治体と連携を密にし、道路整備を進めてほしい。

○現状

町内の中央を南北に走る国道417号は、道路幅が狭く、交通量も増加しており、そのうえ車・歩道が分離出来ていない所がある。

今年7月以降に高齢者の交通死亡事故が3件発生し、安全面で危険性の高い所がある。

また、最近の集中豪雨時に所々で道路が冠水する所がある。

○課題

国道の狭いところは両側に住宅が迫り、道路拡幅の余地がなく、交通安全施設の設置や車・歩道の分離が不可能である。

道路の冠水については、道路側溝の改良だけではそこに流入する水路の排水も考慮して改良しないと解消しない。

町内を南北に走る国道４１７号は、西美濃と越前を結ぶ道路であるが、現在、岐阜と福井の県境部分が通行不能区間となっており、早期着手を要望しているところである。

また、東西に走る主要地方道岐阜関ヶ原線は（仮称）梅谷トンネルが開通に向け事業中であり、さらに東海環状自動車道の西回りルートの早期整備に大きな期待を寄せているところです。

これらの３路線が広域・交流ネットワークとして整備されれば、当地域において企業誘致や産業経済の発展に多大の効果をもたらすことは間違いなく、池田温泉を抱え、これから道の駅や商業施設を計画するなかで交流産業の進展が期待されます。住民が必要とする道路整備が計画的かつ着実に推進されることを要望します。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式④

岐阜県池田町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	東海環状自動車道西回りルート の整備 国道417号、岐阜・福井県境部 分の通行不能区間の整備解消	企業誘致や産業経済の発展に 効果大 両県の交通交流ネットワーク により観光交流圏の形成	